

1. 注目の新刊 1	5. ガバナンス 6	9. 農業・食品 13	13. 環境 17
2. 一般経済 3	6. 産業・サービス 11	10. 社会問題・移民・医療 14	14. 開発援助 18
3. 国民経済計算 5	7. 貿易 11	11. 雇用 16	15. 地域研究 21
4. 金融・投資/保険・年金 6	8. 科学・技術・イノベーション 12	12. 教育・訓練 17	16. エネルギー 21

Highlights 注目の新刊

OECD Employment Outlook 2013

本書は、経済危機後の労働市場について考察したものである。OECD 地域では未だに 4800 万人以上が失業している。一方で失業者に対して雇用支援を提供しつつ、他方で労働市場に戻れるように意欲を持たせるという両者のバランスを適切に取ることは容易ではない。2013 年版では、7 か国で行われている給付制度、官民の雇用サービス、雇用・訓練プログラムに対する近年の OECD の考察から有益な教訓を提供

している。さらに、今日の困難な労働市場で若者と高齢労働者が生き残る方法を概観し、また OECD 諸国といくつかの新興諸国における雇用保護の最新事情を収録している。本書では、企業の縮小、移転、撤退などによる不本意な雇用喪失についての新たな国際研究から得られた主要な結論を収録している。巻末には、主要な労働市場指標について様々な統計を収録している。



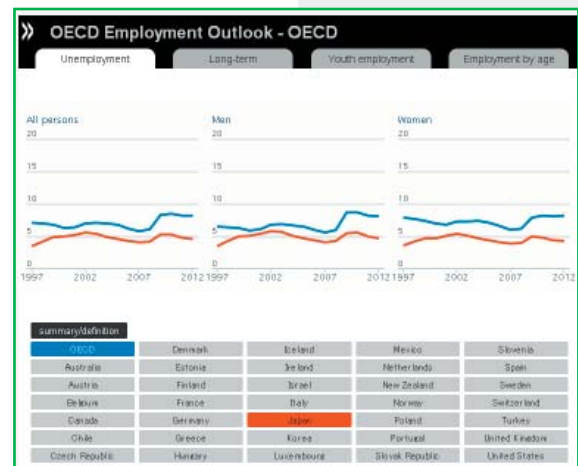
OECD Code: 812013181P1
ISBN: 9789264201286
pages: 264 ¥10,400

※ OECD Employment Outlook 2013 の概要が、ウェブサイトでご覧頂けます。

OECD 諸国の失業率は 2014 年にかけて高水準で推移、若者と低技能労働者への影響が深刻

OECD Employment Outlook 2013 によりますと、失業率は今後 18 か月でわずかに下落するが、その幅は 2013 年 5 月の 8.0% から 2014 年末には 7.8% になる程度で、OECD 加盟 34 か国において 4800 万人が無職の状態になります。米国の失業率は 2013 年 5 月の 7.6% から 2014 年末に 7% に下落すると予測されています。ドイツでは、失業率は 5.3% から 5% を下回る水準まで減少すると見込まれています。しかしその他の欧州諸国の多くでは、失業率は現在の水準で続くか、または高くなる可能性すらあります。2014 年末までに、失業率はフランスでは 11% を超え、イタリアでは 12.5% 前後、スペインとギリシアでは 28% に迫ると予測されています。

続きはこちら：<http://www.oecdtokyo.org/theme/emp/2013/20130716EmploymentOutlook2013.html>





OECD Code: 232013331P1
 ISBN: 9789264202702
 pages: 48 ¥1,900

Action Plan on Base Erosion and Profit Shifting

課税は、国家主権の中核であるが、近年、多国籍企業が税率が低いまたは非課税の外国に企業活動を移すことで、自国での課税を回避している。G20 は OECD に対して、税源浸食と利益移転に対処するための行動計画を作

成することで、この深刻化する問題に取り組むよう要請した。この行動計画は、問題に取り組むための国内および国際的な一連の活動を特定し、その実施にスケジュールを設けている。



OECD Code: 302013031P1
 ISBN: 9789264191648
 pages: 290 ¥10,400

OECD Guidelines on Measuring Subjective Well-being

人々の生活の質を測れるということは、社会の進歩を評価する際に極めて重要である。主観的幸福度を測ることは、生活の質を測る上でも、その他の社会経済的側面を測る上でも、不可欠な部分であるという認識が広がってきている。生活の質の統計を向上させる最初のステップとして、OECD は主観的幸福度の統計を収集と利用に関するアドバイスを与えるこのガイドラインを作成した。このガイドラインは、OECD より良い暮らし指標 (Better Life Index) という、2011 年に始まったプロジェクトの一環として出版された。このプロジェクトの目的は社会の進歩を 11 の領域（雇用、健康、住居、社会との関わり、環境など）で測るものである。

際社会に提案するという初の試みである。人々が生活をどのように評価し経験しているかという情報を集めるための指針とともに、心理的幸福の「エウダイモニア」的統計を集めるための指針を示している。また、なぜ主観的幸福度の統計が観察と政策策定に適しているのか、なぜ各国統計局が既存の統計の有用性を拡大する上で重要な役割を担っているのか、ということも概観している。主観的幸福の様々な局面を信頼に足る一貫した方法で測定するための最良のアプローチを明らかにし、そのような統計の報告に対する指針を示している。さらに、主観的幸福について問う原型となる調査モデルもいくつか収録しており、各国統計局、国際統計機関はそれを独自の調査に用いることができる。

このガイドラインは、主観的幸福度データの収集、公表、分析について国



年間定期購読：隔月刊
 ISSN: 0029-7054
 2013 年価格：¥9,500

The OECD Observer, Volume 2013 Issue 1

No 294

OECD Code: 012013011P1 pages: 48

The OECD Observer は世界の経済社会問題について最新の信頼に足る分析を簡潔にまとめたものである。OECD 加盟国と NGO が抱える問題の核心に迫り、ビジネスマン、研究者、ジャーナリストに政策論議を先取りできるようにしている。The OECD Observer は非常に客観的に問題があるがままた明らかに簡潔に捉え、政治的、個人的偏向

はない。時事問題のみならず、新たな議論と視点を取り入れることで、新しい政策問題に注目を集める役割も果たしている。OECD が取り上げる幅広いトピックについて、OECD の専門家の見解を示している。各記事には図表が掲載されているほか、毎号データバンクとして、他では得られない経済社会指標を収録している。

※ www.oecdobserver.org にて、オンライン版をご利用いただけます。

OECD Guidelines for Micro Statistics on Household Wealth

本書は、家計の財産に関するマイクロ統計を生産するための国際的に受け入れられているガイドラインを収録したものである。各国がそのような統計を生産する際に直面している共通の概念上、定義上および実践上の問題に取り組み、また現在入手できる各国のデータの比較可能性を高めることを目的としている。このガイドラインは OECD が主導する国際的な専門家グループによって作成されたもので、マイクロ財産統計の標準概念、定義、分類を提案し、統計生産過程の様々な側面を網羅して

いる。その中には、財産形態ごとに測定するための情報源と方法、家計調査またはその他の情報源を用いて財産統計を編集するための最良慣行、分析手法の開発、データの普及、データの質の確保などが含まれる。

このガイドラインは、OECD より良い暮らし指標 (Better Life Index) という、2011 年に始まったプロジェクトの一環として出版された。このプロジェクトの目的は社会の進歩を 11 の領域 (雇用、健康、住居、社会との関わり、環境など) で測るものである。

OECD Framework for Statistics on the Distribution of Household Income, Consumption and Wealth

本書は、家計の所得、消費、財産に関するマイクロレベルの統計の共同分析を支援するための、国際的に受け入れられる枠組みを収録したものである。本書の目的は、マイクロレベルで家計所得と消費を測るための既存の国際枠組みを拡大して財産を含め、所得、消費、財産を人々の経済的幸福の 3 つの相関する側面として論じることである。この枠組みは OECD が主導する国際的な専門家グループによって作成されたもので、国立統計局とその他のデータ生産者による家計レベルのデータセットの開発を支援することを目的としてい

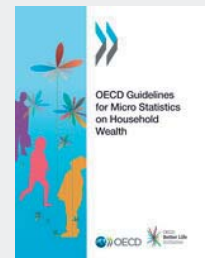
る。このようなデータセットは、統合分析および国際比較に適している。この枠組みは、統計開発において異なる段階にある国々、異なる統計インフラを有する国々、そして異なる経済社会環境にある国々に、幅広く適用することができる。

この枠組みは、OECD より良い暮らし指標 (Better Life Index) という、2011 年に始まったプロジェクトの一環として出版された。このプロジェクトの目的は社会の進歩を 11 の領域 (雇用、健康、住居、社会との関わり、環境など) で測るものである。

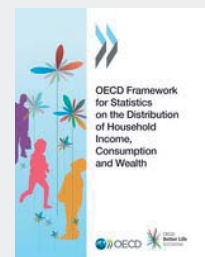
OECD Insights Economic Globalisation: Origins and consequences

グローバル化は貿易と同じくらい古くからある概念だが、いまだに異論がある。グローバル化は開発を後押しするのか、または格差を広げるのか。雇用を創出するのか、または失わせるのか。環境を損なうのか、または保全の方法をもたらすのか。金融不安の原因となるのか、または投資をより効率化するのか。

本書は OECD Insight シリーズの一環で、これらの問題を近年の経済危機とグローバルな経済統合の歴史との関連で論じたものである。市場と各国経済の相互連携が加速することが、我々すべてにどのような影響を及ぼしているのかを調べ、近年の様々な出来事に照らしてグローバル化がどのように進展しているかを評価している。



OECD Code: 302013051P1
ISBN: 9789264194861
pages: 280 ¥11,000



OECD Code: 302013041P1
ISBN: 9789264194823
pages: 274 ¥8,500



OECD Code: 012011111P1
ISBN: 9789264111899
pages: 156 ¥2,000



OECD Economic Surveys

New Zealand 2013

OECD Code: 102013111P1 ISBN: 9789264183025 pages: 148 ¥5,800

Iceland 2013

OECD Code: 102013131P1 ISBN: 9789264183087 pages: 112 ¥5,800

Austria 2013

OECD Code: 102013121P1 ISBN: 9789264183056 pages: 144 ¥5,800

年間定期購読：年約 18
か国

ISSN: 0376-6438

2013 年価格：¥95,300

OECD は加盟国と非加盟国に対して
経済分析を行って、高い評価を得てい
る。毎年 18 カ国以上の経済審査報告書
を出版している。各報告書は審査対象
となっている国の経済動向を分析し、

現在関心の高い問題に関する報告を豊
富な統計情報とともに収録している。
OECD Economic Surveys は政府、業界、
研究者、NGO のいずれにとっても、不
可欠な参考文献である。



OECD Economic Outlook, Volume 2013 Issue 1

No. 93, May 2013

OECD Code: 122013011P1 ISBN: 9789264200913 pages: 296 ¥12,200

年間定期購読：年 2 回刊
行 (6 月・12 月)

冊子：ISSN: 0474-5574

2013 年価格：¥19,800

オンラインデータベー
ス：ISSN: 1608-1153

2013 年価格：¥56,200

OECD の経済総局は、加盟各国と国
際動向を審査し、向こう 2 年間の生産、
雇用、物価、経常収支について独自の
一貫した予測を行っている。特に当面
の経済問題に対する政府の政策に焦点
が当てられる。加盟諸国のみならず、
非加盟国の動向に関する基本的な統計
や予測も収録されている。毎年 5 月と
11 月に行われる本発表の他、3 月と 9
月に中間発表がある。

クロ経済状況の全般的評価」、「OECD
加盟各国の動向」、「一部の非加盟国の
動向」が掲載されるほか、時事問題な
ども取り上げられる。経済データの付
表 (60 ~ 70 ページ) には、需要、生産、
賃金、コストとインフレ、労働力、雇
用者数と失業者数、企業セクター、貯
蓄、財政収支と公的債務、金利と為替
レート、貿易収支と国際収支、その他
のバックグラウンド・データを収録し
ている。

本書では、通常、「論説 / 序論」、「マ



Main Economic Indicators

Volume 2013 Issue 5

OECD Code: 312013051P1 pages: 240

Volume 2013 Issue 6

OECD Code: 312013061P1 pages: 240

Volume 2013 Issue 7

OECD Code: 312013071P1 pages: 240

年間定期購読：月刊
冊子：ISSN: 0474-5523

2013 年価格：¥87,500

オンラインデータベー
ス：ISSN: 1608-1234

2013 年価格：¥99,400

Main Economic Indicators は、国際比較
統計に基づき、OECD 加盟 34 カ国と多
くの非加盟国の最新動向について全体
的な見取り図を提供する。この主要短
期統計集は、様々な分野の企業プラン
ナー、エコノミスト、学者、研究者、
学生にとって、専門的な分析を行うた

めの必携ツールである。四半期別国民
経済計算、企業景況感、小売売上高、
鉱工業生産、建設、消費者物価、総雇
用者数、失業率、金利、貨幣と国内金融、
海外金融、外国貿易、国際収支などが
最新の見やすい図表によって示されて
いる。

General Economics 一般経済分析

OECD Journal: Journal of Business Cycle Measurement and Analysis

Volume 2012 Issue 2

OECD Code: 332012021P1 pages: 94

Volume 2013 Issue 1

OECD Code: 332013011P1 pages: 72

景気循環の測定と分析に関わる研究の理論及び実践面に関する知識と情報の交換を促進することを目的とした定期刊行物である。

本書で扱う内容：

- 景気変動の分析
- 景気循環の特定、定義、分類

- 短期経済統計、指標の開発への統計的アプローチ

- 事業動向、投資、消費者調査
- 調査データまたは景気変動指標の景気変動分析への活用



OECD Journal

下記の4誌が含まれています。

OECD Economic Studies

Financial Market Trends

OECD Journal of Business Cycle Measurement and Analysis

OECD Journal on Budgeting

2013年購読価格：¥35,200
(オンラインサービスを含む)

National Accounts 国民経済計算

National Accounts of OECD Countries, Volume 2013 Issue 2 Detailed Tables

National Accounts Detailed Tablesには、主要集計値に加えて、家計の目的別最終消費支出や簡略化した一般政府、企業、家計の勘定、そして目的別の一般政府支出を収録している。OECD加盟34か国とユーロ圏について、最長2005年まで遡ってデータを収録している。

国別統計表のデータは、各国通貨単位で表記されている。これらのデータは1993年国民経済計算体系(1993 SNA)に基づく数値である。オーストラリアのみは2008SNAに基づいている。



OECD Code: 012013061P1

ISBN: 9789264192881

pages: 324 ¥12,300

Quarterly National Accounts

Volume 2013 Issue 1

OECD Code: 362013011P1 pages: 312

OECD Quarterly National Accountsは、過去14年間の経済分析に最も一般的に利用される項目を精選して提供する。費目別及び活動別のGDP、産業部門別及び品目別の総固定資本形成、費目別及び目的別の民間最終消費支出がすべて名目値、実質値で示されている。ま

た、資本形成の資金調達と実質値の原価構造別GDPも示されている。データは34のOECD加盟国の他、OECD、OECDヨーロッパ、EU、ユーロ圏、及びG7の各グループの総額も掲載している。



年間定期購読：季刊

冊子：ISSN: 0257-7801

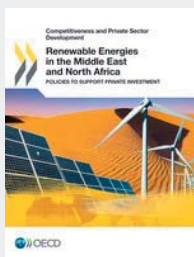
2013年価格：¥23,300

オンラインデータベース(年間アクセス)：OECD National Accounts Statistics (package)

ISSN: 1608-1188

2013年価格：¥62,600

page: 5



OECD Code: 252013011P1
 ISBN: 9789264183698
 pages: 132 ¥3,900

Competitiveness and Private Sector Development
Renewable Energies in the Middle East and North Africa
Policies to Support Private Investment

経済危機と最近の中東・北アフリカ地域の暴動との相乗効果で、経済社会の課題が政策当局の注目の的となっている。雇用創出、国内のエネルギー需要増加の充足、経済の多様化を模索する政府にとって、再生可能エネルギーの利点は大きい。しかし、同地域がエネルギー部門への民間投資を望み、特に太陽光と風力を有益な資源として生かそうとするならば、正しい政策枠組みと支援を行う必要がある。

この報告書では、中東・北アフリカにおける再生可能エネルギーの普及を進めることを主張し、必要とされる民間投資を刺激するための適切な支援策

を明らかにしている。この地域の既存の政策枠組みの評価と OECD 諸国の優良慣行の例が、政策当局の選択を導く指針として用いられている。

この報告書に収録されている分析によると、固定価格買取制度や買電契約といった再生可能エネルギープロジェクトのライフサイクルに焦点を当てた支援政策は、コスト削減といった初期投資への助成策よりも効果が大きく、ゆがみが少ない。最適なインセンティブを与える方法は、投資家に最低限の見返りを保障することで安定をもたらしつつ、技術を進歩させるに十分な市場のリスクを負わせる。

Governanceガバナンス

OECD Due Diligence Guidance for Responsible Supply Chains of Minerals from Conflict-Affected and High-Risk Areas: Second Edition



OECD Code: 202012081P1
 ISBN: 9789264185012
 pages: 120 ¥3,200

本書は適正評価ガイダンスのアップデート版で、スズ、タンタラム、タングステン、金について新たな追補を収録している。

天然鉱物資源の貿易と投資は、所得と成長、繁栄の創出、生活手段の維持、地域発展の促進に大きな可能性を持つ。しかし、こうした資源の大半は、紛争地域や危険地域にある。これらの地域では天然鉱物資源の探索が重要で、直接的、間接的に武装闘争や大規模な人権侵害の一因となり、経済的、社会的発展を阻害する可能性がある。本

書は、世界的に責任を負う鉱物の供給網について、政府が承認した段階的な管理についての提言を提供している。これは、企業が人権を尊重し、鉱物や金属の購買を通じて紛争に貢献することがないようにすることを目的としたものである。適正評価ガイダンスは、紛争地域や危険地域から鉱物または金属を得る可能性のある企業によって用いられるもので、透明性のある紛争に関わらない供給網と持続可能な企業の関与を育成することを意図したものである。

OECD e-Government Studies
OECD e-Government Studies: Egypt 2013



OECD Code: 422012131P1
 ISBN: 9789264178779
 pages: 248 ¥6,500

この報告書は、エジプトの電子政府の実施状況を分析したもので、一連の提言を収録している。

**Specialised Anti-Corruption Institutions
Review of Models: Second Edition
Anti-Corruption Network for Eastern Europe and Central Asia**

この報告書では、贈賄防止特別機関の共通標準と主な特徴を比較しながら概観し、世界の様々な地域で活動している 19 の贈賄防止機関について、比較可能な枠組みで包括的に論じている。この新版には、国際標準への理解の変遷と贈賄防止機関の活動と最近の経験が収録されている。贈賄防止機関の次の 3 つの「モデル」について論じている。
1) 多機能贈賄防止機関、2) 法的強制力のある贈賄取締機関、3) 予防機関。

国際協定や、いくつかの贈賄防止特別機関の成功例（香港の贈賄防止委員会など）に後押しされて、東欧を含む世界の多くの国々で、過去 10 年間で、

贈賄の予防と撲滅のために新たに特別機関が設立されている。このように新たな機関を設立することが、広範な贈賄を削減する唯一の手段とみられることがある。それは、既存の機関はその任務遂行には弱すぎる、または贈賄問題に関与していると見なされていたからである。この報告書では、これらの新たな贈賄防止機関が良い結果を出している一方で、単独では闘えないということも明らかにしている。様々な特殊統制機関を含むその他の公的機関と、様々な公的機関の中の部局は、行政の内部部門における贈賄を予防、探知する役割を担うべきである。

**International Regulatory Co-operation: Case Studies, Vol. 2
Canada-US Co-operation, EU Energy Regulation, Risk Assessment and Banking Supervision**

世界はますますグローバル化している。このことが、まだほとんどが国内法から派生している規制過程に重要な課題をもたらしている。不要な規制の相違を解消してシステミックリスク、環境、人々の健康と安全に関する世界的な課題に対処するために、各国政府は国境を越えて規制を連携させ、法の強制力をより高めようとしている。しかし驚くべきことに、規則をもっと調整し、法域を越えて適用できるようにすることで得られる利益については、

まだほとんど分析されていない。

本書は International Regulatory Co-operation の報告書を補完するもので、カナダと米国の枠組みに関する規制強力の事例を収録している。規制協力審議会は EU のエネルギー規制の一環で、グローバル・リスク評価対話のもとで、銀行の諮問規制分野に含まれている。本書に収録されている 4 つの事例は比較ができるように同じアウトラインに沿っている。

**International Regulatory Co-operation: Case Studies, Vol. 3
Transnational Private Regulation and Water Management**

世界はますますグローバル化している。これが、まだほとんどが国内法から派生している規制過程に重要な課題をもたらしている。不要な規制の相違を解消してシステミックリスク、環境、人々の健康と安全に関する世界的な課題に対処するために、各国政府は国境を越えて規制を連携させ、法の強制力をより高めようとしている。しかし驚

くべきことに、規則をもっと調整し、法域を越えて適用できるようにすることで得られる利益については、まだほとんど分析されていない。

本書は International Regulatory Co-operation の報告書を補完するもので、国境を越えた水管理の分野における規制協力と、超国家的内規の急速な発展に関する事例を収録している。



OECD Code: 282012031P1
ISBN: 9789264187191
pages: 180 ¥4,500



OECD Code: 422013161P1
ISBN: 9789264200494
pages: 88 ¥3,200



OECD Code: 422013171P1
ISBN: 9789264200517
pages: 104 ¥3,200



OECD Code: 032013011P1
 ISBN: 9789264111721
 pages: 272 ¥7,800

Getting It Right Strategic Agenda for Reforms in Mexico

本書は、各国が新しい行政を始めるための一助となるよう、OECD が立案した最も完成されたツールキットの1つである。本書では、OECD の多角的な知識がメキシコに注がれている。議論には諸国の経験と最良慣行に基づく

国際比較が豊富に盛り込まれている。さらに本書では、メキシコ経済の強みと弱みを明らかにして、より良い経済実績を上げるための主要な政策を立案、奨励、実施する一助になろうとしている。



OECD Code: 262013011P1
 ISBN: 9789264187238
 pages: 112 ¥3,600

Corporate Governance Boards of Directors of State-Owned Enterprises: An Overview of National Practices

国有企業の取締役会は、企業の経営と実績に重要な役割を果たしている。過去 10 年、OECD 政府は国有企業の取締役会を専門化し、その独立を確保し、場当たりの政治的介入から守ろうとしてきた。総じて、このアプロ

チは機能している。しかし、国有企業の企業統治に関する OECD ガイドラインで確立された意欲的な基準を満たすには、まだ課題が残されている。本書では、30 か国の事例を取り上げて、推奨慣行に焦点を当てようとしている。



OECD Code: 422012081P1
 ISBN: 9789264110601
 pages: 124 ¥5,200

OECD e-Government Studies Reaping the Benefits of ICTs in Spain: Strategic Study on Communication Infrastructure and Paperless Administration

本書は、Plan Avanza 2 と呼ばれるスペインの情報社会戦略計画について検証したものである。本書ではスペイン政府の要請で、Plan Avanza 2 の全体的な目的に対応する以下の2つの見通しに焦点を当てている。1. 通信インフラの改善、2. ペーパーレス行政。ペーパー

レス行政に関して電子政府部門は、e-タックスと e-司法という2分野に基づいている。したがって、この研究は Plan Avanza 2 全体を取り上げるのではなく、一部に焦点を当てたものになっている。



OECD Code: 422013121P1
 ISBN: 9789264201804
 pages: 316 ¥11,700

OECD Public Governance Reviews Poland: Implementing Strategic-State Capability

本書では、EU が資金提供しているプログラムのために良い統治 (good governance) 指標を開発するための、実践的かつ各国ベースの枠組みを、ポーランドについて提案するものである。

しかし、ここで示されている概念と論じられている課題は、指標に基づく実績測定システムの開発において、OECD 加盟国、非加盟国双方に有意義なものである。

OECD Reviews of Risk Management Policies
OECD Reviews of Risk Management Policies: Mexico 2013
Review of the Mexican National Civil Protection System

本書はメキシコの国民保護制度を審査したもので、中央政府、官民双方の産業、州政府、地方政府などの様々な関係者を調整して、ハリケーン、地震、

洪水に効果的に対処する方法を模索している。



OECD Code: 422013051P1
ISBN: 9789264192195
pages: 224 ¥8,400

Strengthening Evidence-based Policy Making on Security and Justice in Mexico

安全保障と正義は、国の責任の中心であり、良い統治と健全な民主主義の基盤である。さらに、それらは経済成長と競争を先導するもので、企業の取引コストと人材の質にも重大な影響を与える。したがって、安全保障と正義について確たる証拠を用いることが、司法部門の実績を強化し犯罪を減らす鍵を握っている。しかし、犯罪は特にメキシコでは明らかに地域現象であるため、これは中央政府、地方政府に課題を投げかけることになる。本書

では、安全保障と正義の問題を公共政策の中心として取り上げる枠組みを示している。メキシコの準政府レベルのデータの入手可能性と質を検証し、このデータを政策サイクルの各段階に資する証拠に転じる方法を論じている。メキシコの準政府レベルで利用できる指標を示して、メキシコの犯罪と司法のデータに地域ごとのパターンがどの程度みられるのかを、他の OECD 諸国のサンプルと比較している。



OECD Code: 422013041P1
ISBN: 9789264190443
pages: 164 ¥5,800

OECD Public Governance Reviews
OECD Integrity Review of Tunisia: The Public Sector Framework

本書は、チュニジアの公共部門の信頼性を確保する枠組みを、導入されるべき方策に着目して評価したものである。この評価は、"the 1998 OECD Recommendation on Improving Ethical Conduct in the Public Service" と "the 2008 OECD Recommendation on Enhancing Integrity in Public Procurement" に基づいている。また、本書には中東・北アフリカ諸国の、公共部門の信頼性を確保する政策の実施に関する事例も収録している。この最初の評価で推奨される

行動は、チュニジア当局が公共部門の信頼性を確立する枠組みを強化するためのロードマップとなる。中でも、改革のための優先事項を特定するために、制度の弱点を詳細に診断することが重要である。さらに、当局は利害関係者との協力で開発された診断に沿って、優先事項を明らかにするよう求められている。特に、公的購買の分野が汚職に対して脆弱であるため力を入れている。



OECD Code: 422013071P1
ISBN: 9789264194168
pages: 112 ¥3,900



OECD Code: 422013091P1
 SBN: 9789264196483
 pages: 190 ¥6,500

**OECD Public Governance Reviews
 Greece: Reform of Social Welfare Programmes**

本書は、ギリシャ政府が社会保障制度の一部の効果、効率、公平性を改善させるための改革に取り組む一助として、データベースの構築を含む現状を分析したものである。社会保障制度の隙間と重複を明らかにして、大幅な効率改善の余地があるところを明確にし

ている。それによって、ギリシャ政府は、予算の節約をどの部分で最も適切に行えるかについて、社会グループ間のバランスと社会の団結を維持する必要性とを考慮しながら、十分な情報に基づいた具体的な決定ができる。



OECD Code: 422012211P1
 ISBN: 9789264195806
 pages: 80 ¥3,100

**OECD Journal on Budgeting, Volume 2012 Supplement 1
 Budgeting in Luxembourg: Analysis and recommendations**

本書は、ルクセンブルクの法人についての予算計画、財政に関する情報、内部監査、その他関連する政策を調査し、提言を行うものである。また、新

たな EU の要件を満たしているかを検証している。



OECD Journal
 下記の 4 誌が含まれています。
 OECD Economic Studies
 Financial Market Trends
 OECD Journal of Business Cycle Measurement and Analysis
 OECD Journal on Budgeting
 2013 年購読価格：¥35,200
 (オンラインサービスを含む)

**OECD Journal on Budgeting
 Volume 2012 Issue 3**

OECD Code: 422012031P1 pages: 187

OECD Journal on Budgeting は、公共セクターの予算編成に関わる政策立案担当者、公務員、研究者向けに各種の情報を提供する他に例を見ない新しい定期刊行物である。本誌は、OECD 予算編成高官作業部会による最近の報告や論文、加盟国や非加盟国の財務省からの寄稿論文で構成されている。公共部門における資源の効果的かつ効率的な配分と管理を確実にを行うための最新の制度上の取り決めやシステム、手段について述べている。本誌は季刊で、OECD 予算編成高官作業部会の成果を

広める第一の媒体となる。この作業部会には、OECD 加盟 34 か国の財務省予算局長などの高官や、非加盟国と国際機関の代表も参加しており、会合前にあらかじめ作成された専門的な報告書を踏まえてハイレベルの高官が主要な予算上の問題について討議している。作業部会による高水準で斬新な視点による報告書や論文は、OECD 加盟国の予算編成慣行を近代化する上で力強い味方となっている。本誌は、こうした報告書や論文を誰でも手軽に入手できるようにするために発刊された。

Entrepreneurship at a Glance 2013

本書は OECD と欧州統計局起業家指標プログラムの成果で、起業の現状を測る一連の指標を、それを取り巻く政策とデータの解釈についての主な事例と解説と併せて収録している。本書は第三版で、起業家の経歴に関する一章を設け、また長期時系列データを主要

産業部門別に収録している。

※ 2012 年版は日本語版があります。

「図表でみる起業活動 OECD インディケータ (2012 年版)」

ISBN:9784750338200

本体 3,000 円 + 税 (明石書店)



OECD Code: 302013011P1

ISBN: 9789264183858

pages: 120 ¥5,800

OECD Skills Studies

Skills Development and Training in SMEs

本書は、OECD の「中小企業における訓練と技能開発の活用」というプロジェクトの成果について論じたもので、ニュージーランド、ベルギー、カナダ、英国など 6 か国、7 地域における中小企業による職業訓練の利用状況を調査したものである。本書では、中小企業による職業訓練の利用が少ないことと、非正規訓練と技能開発方法の重要性の高まりをどのように認めるかということに関する政策問題を分析している。本書は、訓練と技能開発の公式な方法とそれ以外の方法との相関関係を考察し、企業と雇用者、産業、企業が拠点を置いている地域という 3 つ

のレベルでその影響を明らかにしている。

本書は特に、起業する技能の開発と「グリーン・スキル」という新たな分野に注目している。これは、「グリーン・スキル」が次の新たな訓練の機会だからではなく (今後数十年でみられるであろう諸国の脱炭素化が産業変革を超小型電子技術革命の規模にもたらす)、多くの方法で、グリーン経済への対策が新興の段階にあるからである。これはつまり、過去の成功事例から得た教訓を技能開発の分野に取り入れる機会がもたらされたということで、これは非常に大きな成果となるであろう。



OECD Code: 842012031P1

ISBN: 9789264175297

pages: 164 ¥4,500

Monthly Statistics of International Trade

Volume 2013 Issue 5

OECD Code: 322013051P1 pages: 120

Volume 2013 Issue 6

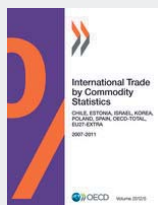
OECD Code: 322013061P1 pages: 120

本書は OECD 加盟国の貿易に関する、信頼できる最新の国際統計であり、OECD 加盟国間及び加盟国とそれ以外の国々との間における貿易パターンの最近の傾向について、詳細な情報を収録している。データは、経済グループ別・国別・地域別に分類されており、季節調整値と、原値が含まれている。表示されているデータは、最近 8 か月、

四半期及び 2 年分をカバーしている。素早く簡単にデータにアクセスできるように、本書は (1) 貿易総額指標、(2) 数量及び平均価額指標、(3) 標準国際貿易分類 (SITC) 別の貿易額、(4) OECD 加盟国の相手国別貿易額の 4 つのパートに分かれている。



年間定期購読：月刊
冊子：ISSN: 1608-0623
2013 年価格：¥31,000
オンラインデータベース：ISSN: 1608-1226
2013 年価格：¥22,000



International Trade by Commodity Statistics, Volume 2012 Issue 5

Chile, Estonia, Israel, Korea, Poland, Spain, OECD Total, EU27-Extra

OECD Code: 342012051P1

pages: 528

この信頼性の高い年次データ集は、OECD 加盟国の外国貿易に関する広範な国際統計を収集したもので、商品別と貿易相手国別の詳細な取引額データが収められている。「商品別国際貿易統計」シリーズの第4巻までには、7か国ずつの既発表の表が、また第5巻にはOECDの主要な地域グループ別（OECD加盟国全体、NAFTA諸国、OECD加盟アジア太平洋諸国、OECD加盟欧州諸国、EU15か国など）の表

が収められている。

各国別では標準国際貿易分類（SITC）Revision3の部門と種類（1ケタ及び2ケタ）に基づく詳細な表が収められている。それぞれの表では、約100か国の貿易相手国や地域（NAFTAなど）との、直近6年間の輸出額と輸入額が商品別に表示されている。

最新の総計、指数、指標に関しては、Monthly Statistics of International Tradeを参照。

年間定期購読：

冊子（年5回刊行）：

ISSN: 1028-8376

2013年価格：¥119,600

オンラインデータベース
（年間アクセス）：商品コード4種類（SITC Rev.2, Rev.3, Harmonized System 88, 96）と Historical Data

ISSN: 1608-1218

2013年価格：¥70,900



Science, Technology & Innovation 科学・技術・イノベーション

OECD Communications Outlook 2013

OECD Communications Outlookは様々な通信ネットワークの動向について幅広い指標を提供し、歳入、投資、雇用、サービスの価格といった業績指標をOECD加盟地域全体にわたって比較するものである。これらの指標は、業界にとっても、また政策の実効性を評価するための基準を用いる規制当局にとっても、不可欠である。

～2011年のネットワーク化進展度、収益、投資、雇用といった電気通信と経済指標を時系列で提供するOECD Telecommunications Database 2013をもとにしている。本書に掲載されたデータは、1998年に完全競争のために市場を開放した多くのOECD加盟国における過去10年間の競争を明らかにしたものである。

本書は、OECD加盟国における1980

OECD Code: 932013021P1

ISBN: 9789264194595

pages: 320 ¥11,700



Main Science and Technology Indicators

Volume 2013 Issue 1

OECD Code: 942013011P1

pages: 134

OECD加盟国の科学技術活動についてもっともよく用いられる一連の指標を提供する統計集で、年2回発行されている。研究開発に投入された資源、特許、技術面での国際収支、ハイテク

産業の貿易といった指標の最終値、予測値、及び政府見通しなどを収録している。冊子版では過去7年間のデータを収録している。

年間定期購読：年2回刊行（7月・翌年2月）

冊子：ISSN: 1011-792X

2013年価格：¥16,000

オンラインデータベース
（年間アクセス）：

OECD Science, Technology and R&D Statistics

ISSN: 1608-1242

2013年価格：¥39,000

page: 12

OECD-FAO Agricultural Outlook 2013

本書は主要農作物、バイオ燃料、魚類について、2022年までの見通しを収録したものである。この2013年版では特に、初めて綿花が含まれ、また中国について特集を設けている。

例年より高いコストと需要の高まりで、作物価格は過去の平均値よりもかなり高い状態が続くと予想されてい

る。さらに、備蓄の減少、政策を取り巻く環境に変動があること、天候による生産リスクの高まりなどによって、価格が不安定化するリスクも高い。中国は、一部の主要な食糧については自給を維持できるものの、貿易と世界の農業市場への統合も進むと予測されている。



OECD Code: 512013041P1
ISBN: 9789264194199
pages: 324 ¥9,100

Providing Agri-environmental Public Goods through Collective Action

本書では、農業環境の公共財に対する集団行動を分析し、様々なOECD加盟諸国の経験を考察することで、外部効果に取り組んでいる。日本を含む13か国から25の事例が調査対象となった。本書によると、集団行動を、多く

の農業資源、天然資源の問題に取り組む手段として真剣に検討すべきで、事例によっては、集団行動を積極的に推進すべきものもある。



OECD Code: 512013061P1
ISBN: 9789264197206
pages: 308 ¥11,700

Global Food Security Challenges for the Food and Agricultural System

本書は、世界の食料、農業システムの変化が世界の食料安全保障の改善にいかに関与するかを論じたものである。本書は、他の国際機関との協力で行われた研究や、特にG20のために行われたものも含め、これまでのOECDの様々な研究を再考し、それを国際機関と学術関係者が行ったより多角的な分析の一環として位置づけている。

OECDは、食料安全保障にかかわる多くの政策・市場問題を研究してきた。しかし、食料安全保障に関するほとんどの研究は間接的なもので、世界の食料市場の機能や貧困削減における農業の役割など、内在する決定要因を研究したものであった。本書はその分析を総合して、長期にわたる世界の食料安

全保障を確保するための最優先課題を一貫性のある形で提供している。

多くの機関がこの問題について重要な総合研究を行っており、概ね合意が形成されている。本書は合意ができている主な領域を認識しつつ、効果的な政策のためのいくつかの戦略的優先事項と必要事項について明確にしている。

政策提言では、OECD諸国の政策に一貫性を持たせ、G20を通じて推進されている多角的イニシアチブに貢献することを模索している。さらに、本書では世界の食料安全保障問題に関する世界的な論議にも貢献するものである。



OECD Code: 512013051P1
ISBN: 9789264195349
pages: 160 ¥3,900

Agricultural Innovation Systems A Framework for Analysing the Role of the Government

本書では、農業イノベーションシステムの最近の動向を考察し、農業・農業食品部門におけるイノベーションの創造と普及に関する幅広い政策の影響について論じている。イノベーションの育成における政府の役割を分析する

枠組みを提案して、生産性の向上、持続可能な資源利用、各国および国際的な農業・農業食品システムにおける今後の市場動向に対する耐性を改善するために、政府が取るべき実際の活動を明らかにしている。



OECD Code: 512013071P1
ISBN: 9789264200586
pages: 106 ¥3,300



OECD Code: 512013011P1
 ISBN: 9789264181151
 pages: 190 ¥5,200

OECD Compendium of Agri-environmental Indicators

本書は OECD 諸国の 1990 年からの農業の環境実績について、包括的な分析とデータを収録したもので、土壌、水、

大気、生物多様性を含む、34 か国の最近の政策動向を調査したものである。



OECD Code: 812013121P1
 ISBN: 9789264193482
 pages: 186 ¥6,500

Social Issues / Migration / Health 社会問題・移民・医療

Strengthening Health Information Infrastructure for Health Care Quality Governance: Good Practices, New Opportunities and Data Privacy Protection Challenges

Health Data はほとんどの OECD 諸国で、人々の健康、医療の質、医療制度の実績の向上に用いることができる重要な情報源である。生活習慣病の増加、患者治療の質と安全性についての懸念、医療投資の価値を確実にする必要性、医療資源を適切に配分する必要性などは、いずれも政策決定にとって看過できない重大事である。

本書は、19 か国で行われた個人健康情報の開発と利用に関する研究と、25 か国で行われた電子カルテシステムの開発と利用に関する研究をもとに、推奨慣行、新たな機会、データのプライバシー保護という課題などを収録して

いる。よく検討された政策は、個人健康情報の機密性に違反したり、誤用したりすることへの懸念に対処すると同時に、データ利用をも制限するかも知れないが、国を挙げて電子カルテシステムの導入を計画している国の数やそのシステムから得られるデータを医療の質の監視に一部活用することを検討している国の数などからみて、今後 5 年間は有望であるといえる。また、既存の個人健康情報データベースのさらなる利用と、複数のデータソースを結びつけて新たな証拠を生み出すことにも期待が持てる。



OECD Code: 812013141P1
 ISBN: 9789264200159
 pages: 420 ¥12,300

International Migration Outlook 2013

本報告書は、高度熟練労働者及び非熟練労働者の一時的移民や永住移民、学生の移民など、OECD 諸国及び一部の OECD 非加盟国における最近の移民動向、政策を分析したものである。本

書はまた、移民の財政への影響と差別という 2 つの問題について、2 章を設けている。

Strengthening Social Cohesion in Korea

韓国は深刻な課題に直面している。深刻な人口動態の変遷を考えると、所得格差を改善する必要がある。現在韓国は、OECD 諸国で人口の平均年齢が最も若い国の1つだが、2050年には2番目に高齢の国になると考えられ、このような変遷によって公的支出が必要になり、経済成長は鈍化する恐れがある。人口高齢化が加速する中で、以下の様々な分野で素早い行動を取ることが重要である。

- 労働投入が減っても韓国の成長力を維持できる政策。
- 成長と平等をともに改善する方策。

- 社会支出を注意深く絞って増やし、格差と貧困を削減する。

- 増える社会支出の財源を調達する。その中で産出の伸びへのマイナスの影響を抑える税と社会保障の改革を優先すべきである。

これらの課題について1章を設けて問題の根本を論じ、次の4分野における政策の選択肢を他の国の実践と改革に基づいて提案している。1) 所得分配と貧困；2) 労働市場の二重性の解消；3) 幼児ケア；4) 病院ではなく共同体においてよりよいケアを行う。



OECD Code: 812013091P1
ISBN: 9789264188921
pages: 248 ¥8,400

Ageing and Employment Policies Ageing and Employment Policies: Norway 2013: Working Better with Age

人々は今日、かつてないほどの長寿を享受している一方で、多くのOECD諸国では出生率が下がっている。このような人口動態は問題を投げかけている。現在の公的社会支出は適切で持続可能なのか。高齢労働者は労働市場において重要な役割を担っている。今では、退職年齢が上がっており、早期退職する高齢労働者の数は減ってきているが、同時に、50歳を過ぎて仕事を

失った労働者は長期にわたる失業を余儀なくされる傾向がある。これを改善するには、各国はどうしたらよいか。国は高齢者により高い労働意欲とより良い雇用の機会を与えることができるのか。本書は、高齢になってからの雇用適性、転職可能性、労働市場の需要を養成にとっての最良慣行は何かを分析、評価するものである。



OECD Code: 812013191P1
ISBN: 9789264201477
pages: 128 ¥3,900

OECD Labour Force Statistics 2012



OECD Code: 012012201P1
 ISBN: 9789264098350
 pages: 230 ¥9,300

Labour Force Statistics 年報は、人口、労働力、雇用者数、失業者数の男女別内訳や失業期間、雇用形態、産業別雇用者数、パートタイム雇用者数などに関する詳細な統計などを提供するものである。また、男女別と年齢層別の労働人口率や失業率、主要な労働力構成

要素の比較表も掲載している。OECD加盟各国別の他、OECD全体、ユーロ圏、欧州連合のデータが掲載されており、大半の国について、掲載データの期間は10年である。また、この統計の編集にあたって加盟国が用いた情報源と定義に関する情報も収録している。



OECD Code: 812013151P1
 ISBN: 9789264200395
 ¥3,100

Review of Recent Developments and Progress in Labour Market and Social Policy in Israel: Slow Progress Towards a More Inclusive Society

この報告書は、イスラエルの労働市場と社会政策の分野における最近の動向を評価したものである。特にアラブ系と超正統派ユダヤ教社会の雇用の機会を改善するための、貧困と雇用の最近の傾向と政策動向に注目している。

Educational Research and Innovation**Art for Art's Sake?: The Impact of Arts Education**

芸術家は、科学者や起業家と並んで、我々の社会のイノベーションのお手本である。当然のことながら、芸術教育はイノベーションに不可欠な技能を開発する手段であることには共通認識がある。そのような技能には、批判的かつ創造的思考、自発性、自信、効果的に意思疎通し協力する能力だけでなく、数学、科学、読み書きといった芸術ではない学問分野における技能も含まれる。芸術教育は、我々が「イノベーションのための技能」と定義している技能の3つのサブセット、つまり技術的技能、思考と創造の技能、行動特性と社会能力に対して、プラスの影響を

もたらすのか。

本書では、この種の成果に対する芸術教育の影響について経験から得られた知識を考察している。研究対象となっている芸術には、学校での芸術の授業（音楽、美術、演劇、ダンス）、芸術を取り入れた授業（芸術が主要科目を補完するものとして教えられている）、学外で行われる芸術教育（例：民間の音楽教室、劇場で行われる学外授業、美術、ダンス）など含まれる。本書では、あらゆる科目を含むことになる芸術に関する教育や教養教育は取り上げていない。



OECD Code: 962012061P1
ISBN: 9789264180772
pages: 268 ¥3,200

Reviews of National Policies for Education**Reviews of National Policies for Education: Quality Assurance in Higher Education in Chile 2013**

成長と多様性が、過去55年間にわたってOECD諸国の高等教育の特徴であった。チリも例外ではなく、学生数、教育機関の種類と提供されるプログラムは大幅に増加した。しかし、学生数の増加と多様化は現象の一部に過ぎない。チリ社会は経済社会的に未だに非常に不平等で、公開されている学術、技術、専門プログラムの質も一定ではない。高等教育分野において修了証以上に質の文化を構築すること、適切に信頼に足る情報を提供することによって、教育機関や学生、雇用主だけでな

く、広く一般の人々の関心も高まる。

この報告書は比較的若い高等教育機関の品質保証制度(SINAC-ES)の実績を分析したものである。OECDの審査チームが国際慣行を反映してチリに適していると考えられる一連の主要原則を収録している。この報告書では、チリの高等教育における品質保証制度の位置、その活動の焦点、構造とリーダーシップ、それがもたらすライセンス供与や認証評価などの情報について、一連の提言を行っている。



OECD Code: 912013011P1
ISBN: 9789264190580
pages: 100 ¥3,100

OECD Studies on Environmental Policy and Household Behaviour**Greening Household Behaviour: Overview from the 2011 Survey**

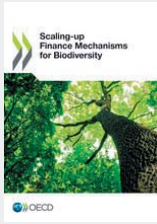
人々の環境に対する決定に影響を及ぼす要因をよく理解することは、より環境に配慮した生活様式を推進する成長戦略を立てる上で不可欠である。多くの国と地域で1万世帯以上を対象に行われた定期調査に基づくOECDの最新の研究は、実際に有効なものについて新たな考察を提供する、画期的なものである。より良い政策立案のために、他では得られない経験に基づく証拠を

分析している。本書は最新の調査で日本を含む11か国から得られた5分野のデータ（エネルギー、食品、交通、廃棄物、水）を収録している。

本書は、政策当局から研究者、一般市民に至るまで、より環境に配慮した行動を奨励する方法についての難しい問題に関心を持つすべての人に、非常に有益な情報源である。



OECD Code: 972013021P1
ISBN: 9789264180826
pages: 275 ¥7,100



OECD Code: 972013071P1
 ISBN: 9789264193826
 pages: 164 ¥3,900

Scaling-up Finance Mechanisms for Biodiversity

本書では、生物多様性保護と持続可能な利用のための資金を拡充し、愛知生物多様性目標 2011-20 年目標を達成するために用いることができる 6 つのメカニズムを検証している。そのメカニズムとは、1) 環境財政改革、2) 生態系サービスへの支払、3) 生物多様性オフセット、4) グリーン市場、5) 気候変動基金における生物多様性、6) 国際開発金融における生物多様性である。過去の文献と世界各国から集められた 40

以上の事例を引用しつつ、本書は以下の問題に答えている。

- これらのメカニズムとは何か、どのように機能するものか。
- どのくらいの資金が動き、それはどの程度増えるとみられるか。
- 政府がこれらのメカニズムが環境保護に効果的で、経済的に効率的で、公平な分配が可能であることを確保できるように、立案と実施に当たって取り組むべき主な問題は何か。



OECD Code: 412012041P1
 ISBN: 9789264177116
 pages: 244 ¥9,100

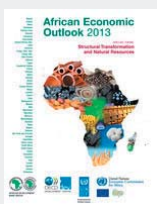
Perspectives on Global Development 2013 Industrial Policies in a Changing World

本書は 2010 年から出版されている開発問題に関する年報の最新版である。経済成長、貧困、エネルギーの新たな勢力図をまず始めに論じている。本書では毎年、新たに多極化する世界における喫緊の開発課題を特定、分析し、証拠と政策的解決を提供している。世界経済のトレンドと構造変革の概観を収録し、開発途上国の政策当局に各国の政策の構築と実施との関わりについて情報を提供している。毎年、本書では、貿易、開発金融、インフラ、生産の動向、イノベーションから、ジェンダー、雇用、移民、財政政策、社会政

策に至るまで、開発の様々な社会経済的トピックに焦点を当てている。

過去 10 年間で、世界経済の中心は、東側、南側に移行してきており、経済協力、貿易、投資といった面では新たな機会が生み出されてきたが、新たな課題も浮かび上がってきた。この「富の移行」は経済政策に大変革をもたらす。このことは、本書の過去 3 版でも議論の中心で、2010 年版ではこの現象を実証し、2012 年版ではそれが社会の団結にもたらす影響を分析し、2013 年版では有効な成長戦略について論じている。

African Economic Outlook 2013 Structural Transformation and Natural Resources



OECD Code: 412013021P1
 ISBN: 9789264200531
 pages: 360 ¥7,800

本書はアフリカ 53 国の経済実績を詳細に観察した唯一の年次報告書で、厳密に比較可能な分析枠組みを用いている。

2013 年の焦点は、アフリカの構造改革と天然資源である。本書では、構造改革をいかに加速させ、また天然資源

の前向きな力を増幅させるかということについて、アフリカその他からの教訓を集めている。また、アフリカの近年の実績と見通し、カントリーノート、豊富な統計資料も収録している。

OECD Development Pathways Multi-dimensional Review of Myanmar: Volume 1. Initial Assessment

本書は、経済成長にのみ焦点を当てたのではなく、多角的に開発目標を検証する新シリーズ、OECD Development Pathwaysの第1巻である。本書は、OECDが初めて研究対象とするミャンマーに関する報告書である。初期評価によると、ミャンマーが安定して持続可能な成長の実現に成功した背景には、マクロ経済および金融の安定維持に必要な制度的社会的資本を開発し得たこと、法の支配の確立、環境面で持続可能な発展を達成していること、そして民間部門の発展を可能にする環境の構築にあるといえる。持続可能であるためには、経済成長はさらに公平かつ包括的である必要がある。ミャンマーは国を開放し国内の平和プロセスを実施することで作られた機運をつかむことが不可欠であろう。さらに、ミャンマーでは人口増加によって人口の配

当がもたらされているが、今後数十年でその恩恵を受けて経済力を高める必要がある。その後、人口は高齢化し、ミャンマーは人々の所得と生活水準が十分に改善する前に、国が疲弊してしまうかも知れない。

OECD Development Pathways シリーズは、開発途上国が現在の複雑な問題を明らかにして乗り越え、より公平かつ持続可能な成長を実現できるよう支援している。このシリーズは多角的な国別審査に基づいて、3つの段階に分けて考察している。第1段階は、開発の足かせについての初期評価である。第2段階は、分野横断的な問題を詳細に分析して、政策提言を行う。第3段階は、その提言を実施するための政治経済の問題に踏み込んでいく。

OECD Green Growth Studies Putting Green Growth at the Heart of Development

グリーン成長は、開発途上国のより明るい、持続可能な未来にとって不可欠である。開発途上国は、天然資源への依存度が高く、資源の枯渇や天災に対しても先進国より脆弱であるため、地域および世界の環境問題の脅威に取り組まなければ、高い代償を支払うことになるだろう。

本書では、グリーン成長が経済成長と開発とを長期にわたって維持していく唯一の道であるという証拠を示している。グリーン成長は持続可能な開発に取って代わるものではなく、それを達成する手段の1つである。グリーン成長は、開発途上国の人々の生活環境と生計にとって不可欠な自然資産の価値を認めており、もし政策が最貧層のニーズに応えられるように立案されるならば、グリーン成長は貧困の削減と社会的公正に貢献する。

本書は、開発途上国におけるグリー

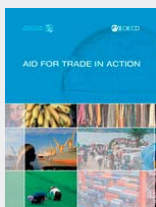
ン成長政策の経験と、途上国の利害関係者との広範囲な討議に立脚して、各国および国際社会が取るべき行動について2つの方法からなるアプローチを提案している。開発途上国が環境に配慮するようになる初期の取り組みで直面する技術的な課題についての懸念に応え、途上国からの豊富な事例を紹介している。グリーン成長という目標と政策を、どの国の政府も目標の中心、さらには国の予算の中心に据える必要がある。グリーン成長政策は、国内の財源を強化するまたとない機会を利用し、今後数年にわたって質の高い投資を誘致することができる。グリーン成長を推し進めることで生じるかも知れない短期的なコストを最小限に抑えるために、国際協力が必要である。資金、貿易、技術的ノウハウの国際的なフローは、開発途上国においてグリーン成長を推進する上で不可欠である。



OECD Code: 412013041P1
ISBN: 9789264202078
pages: 190 ¥6,500



OECD Code: 432012171P1
ISBN: 9789264181120
pages: 192 ¥4,900



OECD Code: 432013141P1
ISBN: 9789264201446
pages: 142 ¥4,500

Aid for Trade in Action

貿易自由化が経済的な成功と生活水準の向上の主要因であることは、歴史が示すところである。しかし、単に国内経済を国際貿易に対して開くだけでは不十分である。開発途上国、特に最貧国は、世界経済において効果的に競争できるように、情報、政策、手段、制度、インフラなど、貿易にかかわる能力の構築を必要としている。貿易のための援助は、市場にアクセスする機会から利益を得られなくする供給サイドの制約を各国が克服できるようにす

ることを目的としている。約 300 の事例からは、貿易のための援助プログラムが開発途上国を地域および世界市場に統合し、貿易の機会を生かすために必要な人材、制度、インフラの育成・構築にいかに関与しているかが明らかになる。それと同時に、これらの事例は貿易のための援助活動の結果、貿易のための援助イニシアチブの進捗状況についての豊富かつ多様な情報源となる。



OECD Code: 432013151P1
ISBN: 9789264201538
pages: 260 ¥6,500

The Development Dimension

Aid for Trade and Development Results: A Management Framework

本書は、貿易のための援助と開発の成果の管理についてのもので、従来からの評価アプローチと現在の特色である影響評価という選択肢を提供している。開発の成果の管理は、定量化できる目標を設定するビジネスアプローチと、数は限られているが一連の指標に基づく実績評価に基づいている。このアプローチは、援助効果に関するパリ宣言によって推進されてきたもので、

援助国側で支持され始めている。これは、貿易を成長と貧困削減の牽引役として推進するために援助を用いる場合に特に適した枠組みである。つまり、投入、産出、結果、影響の間のつながりがプログラムの目的を超えて多くの要因によって起こるということである。



OECD Code: 432012211P1
ISBN: 9789264190382
pages: 108 ¥3,900

Conflict and Fragility

Fragile States: Resource Flows and Trends

2015 年までに、1 日 1.25 米ドル未満で暮らす世界の人々の半分は、脆弱な国家で暮らすことになる。世界全体で見ると貧困は減少しているが、ミレニアム開発目標の進捗は、脆弱な国家では他の開発途上国と比べて遅い。脆弱な国家は、2015 年を目指している開発目標のその他の項目の達成にもほど遠い。

1990 年代には、脆弱という状態に対する懸念が国際的な開発と安全保障という問題の中心にあった。それ以来、民主主義への渴望、新技術、人口の変化、気候変動などが組み合わさった強い力が、脆弱性の原因と兆候に影響してきた。過去 5 年間は、2008 年の食料・燃料・金融危機と 2011 年に始まったアラブの春にみられるように、特に争乱が多かった。

これらの出来事は、脆弱性の性質、関連性、影響に関する国際的な議論を巻き起こしている。脆弱という状態は貧困、格差、攻撃に対する弱さという共通の要素があることは明らかだが、国民所得、天然資源、あるいは過去の歴史における多様性を我々はどのように理解すれば良いのか。脆弱性という概念を、単に政府の政策と制度の質に注目することから、経済社会をもっと広く視野に入れて、より実質的なものにするには、どうしたらよいか。

本書では、1) 脆弱性という概念の変遷を調べ、2) 2000 年から 2010 年までの脆弱な国家への資金の流れと国内でのそれを分析し、3) 今後数年間で脆弱性を構成すると考えられる傾向と問題を明らかにしている。

Development 開発

Tax and Development Aid Modalities for Strengthening Tax Systems

本書は開発政策当局と税務の実務家に実践的な指針を提供するものである。一般および部門別予算支援、バスケット・ファイナンス、独立型の2国間援助、南南組織への資金供与など、開発途上国を支援するために援助国が

用いる援助制度を調査している。税制を支援する各手段の長所と短所が明らかにされており、開発途上国において効果的、効率的、成長志向の税制を発展させるための50の提言が盛り込まれている。



OECD Code: 432012121P1
ISBN: 9789264177574
pages: 134 ¥4,500

Urban, Rural & Regional Development 地域開発

OECD Green Growth Studies Green Growth in Cities

OECD グリーン成長戦略は、諸国が経済成長と発展を遂げつつ、人々の幸福が依存している自然資産から資源と環境サービスを得るための、具体的な提言と指標を含む測定ツールを提供す

ることを目的としている。この戦略では柔軟な政策枠組みを示しており、各国はそれぞれの状況と発展段階に応じて調整することができる。



OECD Code: 042013051P1
ISBN: 9789264195172
pages: 132 ¥3,900

Energy エネルギー

Resources to Reserves 2013 Oil, Gas and Coal Technologies for the Energy Markets of the Future

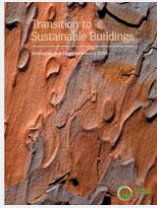
将来の世代が石油とガスを利用できるかということについて、国際的な論議が続いている。本書の第一版は2005年に出版されたが、そのときは既知の炭化水素資源は近い将来に予想されているエネルギー利用の伸びを維持するに充分であると述べていた。しかし、石油・ガス資源の開発とそれを売り出すことは、技術的にさらに難しくなる可能性があるとも予測していた。

本書はその2005年版を全面改訂したもので、この2005年の知見を確認するとともに、石油・ガス資源が妥当なコ

ストでタイムリーに生産でき、環境問題に敏感な領域をも保護できるか、ということ調査したものである。本書は北米のシェールガス・オイル開発が世界のエネルギー地図を描き変えると言われている最中に出版され、石油・ガスの備蓄分を発見、採掘して販売するために必要な最先端の技術について調べ、化石燃料生産から生じる温室効果ガスの課題も取り上げている。石炭が液体・気体燃料源として見直される中、本書は石炭についての技術の進歩についても調査している。



OECD Code: 612012081P1
ISBN: 9789264083547
pages: 268 ¥13,000



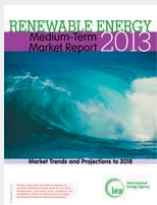
OECD Code: 612013151P1
ISBN: 9789264202412
pages: 284 ¥13,000

Transition to Sustainable Buildings: Strategies and Opportunities to 2050

建造物は、世界で最大のエネルギー消費部門で、最終エネルギー消費総量の3分の1以上を消費し、同時に重大なCO2排出源となっている。建造物部門においてエネルギー消費量とCO2排出量を大幅に削減することは、困難ではあっても達成可能な政策目標である。

本書は2050年までの詳細なシナリオと戦略を収録しており、利用できる最高の技術と合理的な公共政策によってエネルギー消費量とCO2排出量の大幅削減を達成する方法について論じている。本書は政策当局にとって必須の指針で、次の項目について豊富な考察を行っている。

- 建造物部門におけるコスト効率の良いオプション、主な技術、機会。
- 電力需要の伸びを抑え、ピーク時需要の平準化への解決策。
- 効果的なエネルギー効率化政策と他国から得られた教訓。
- ASEAN、ブラジル、欧州連合、インド、メキシコ、ロシア、南アフリカ、米国の今後の動向と優先課題。
- 革新的な製品を費用効果的な方法で用いるシステムアプローチの実施。
- エコ・ビルディング（whole-building、例：ゼロエネルギービル）と先進的な政策を推進して、エネルギーの消費方法を根本的に変える。

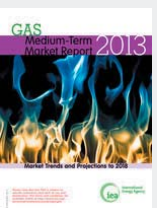


OECD Code: 612013091P1
ISBN: 9789264191181
pages: 217 ¥13,000

Medium-Term Renewable Energy Market Report 2013: Market Trends and Projections to 2018

本書はIEAの年次報告書で、再生可能エネルギーの現状を評価し、その展開を促進するものと妨げるものを明らかにし、2018年までの再生可能エネルギーの発電能力を予測して、主要な基準を提供している。今日、再生可能エ

ネルギーによる発電の80%を占める主な国レベルの市場を詳細に分析してから、再生可能エネルギー財政の見通しを調査し、各再生可能電力技術の世界規模の見通しを示している。



OECD Code: 612013081P1
ISBN: 9789264191167
pages: 184 ¥13,000

Medium-Term Gas Market Report 2013

本書は、2012年の課題をガス市場がどのように乗り越えたかを考察したものである。2018年までのガスの供給、需要、貿易の見通しを地域と主要国ご

とに詳細に収録しているほか、今日の重要問題の多くを調査している。



OECD Code: 612013161P1
ISBN: 9789264202986
pages: 424 ¥15,600

Energy Statistics of OECD Countries 2013

本書には石炭、石油、ガス、電力、熱、再生可能エネルギー、廃棄物などの需給データ（原単位表示）が収められている。2010-11年のデータは確定値で、2012年については供給推計値を収録し

ている。過去のデータを掲載した統計表では、生産、取引、消費データをまとめている。各国別の製品とフローの定義や注記なども記載されている。

Energy Balances of OECD Countries 2013

本書には、石炭、石油、ガス、電力、熱、再生エネルギー、廃棄物などの需給データが、包括的なエネルギーバランスとして、100万石油換算トン単位で収録されている。2010-11年のデータは確定値で、2012年については供給推計値を収録している。過去のデータを

掲載した統計表では、生産、取引、消費データの他、主要なエネルギー指標、経済指標をまとめている。製品とフローの定義も記載されている。各国データや原単位から石油換算トンへの転換計数に関する注もある。



OECD Code: 612013171P1
ISBN: 9789264203006
pages: 273 ¥15,600

Renewables Information 2013

本書は、OECD加盟国の過去と現在の市場動向を包括的に収録したもので、2012年の速報値も含まれている。Part Iには、序論、注記、定義、補助情報が収録されている。本書のPart IIでは、1990年から2011年の世界の再生可能・廃棄物エネルギーの動向を概観している。特に注目しているのが、再生可能・廃棄物エネルギー源からの発電を行っているOECD加盟諸国である。Part IIIでは、世界とOECDの再生可能・

廃棄物エネルギー市場の動向を統計的に概観している。Part IVでは表形式で、OECD加盟34か国について再生可能・廃棄物エネルギー源の動向をより詳細かつ包括的に示している。2012年の速報データも含まれている。エネルギーの指標、発電能力、再生可能及び廃棄物資源からの電力と熱の生産、再生可能製品と廃棄物製品の生産と消費などを掲載している。



OECD Code: 612013181P1
ISBN: 9789264203020
pages: 496 ¥14,300

Oil Information 2013

本書は、石油需給の最近の動向に関する統計集である。第1部は、世界の主要な石油製品の生産高、貿易、価格、消費量を、1970年代初頭まで遡って収録している。第2部はより詳細かつ包括的に、石油の需要、供給、貿易、生

産高、消費量をOECD加盟各国及び地域の最終消費者別に収録している。特に貿易データは、輸出国及び輸入国別に示している。



OECD Code: 612013231P1
ISBN: 9789264203129
pages: 744 ¥21,400

Oil, Gas, Coal and Electricity

Volume 2013 Issue 3

OECD Code: 602013031P1

pages: 0

本誌には、OECD加盟国の石油、石炭、天然ガス、電力に関する最新の詳細な四半期統計が収録されている。石油統計は、原油、液化天然ガス、その他9種類の石油製品について、生産、貿易、精製の受入と精製量、備蓄の変動、消費量をカバーしている。電気、天然ガ

ス、無煙炭 (hard coal) ・褐炭 (brown coal) 統計では、供給と貿易が示されている。輸出入データは、輸出国別、輸入国別に示されている。さらに、石油と無煙炭の生産については全世界ベースでも示されている。



年間定期購読：年4回刊行

ISSN: 1025-9988

2013年価格：¥55,800



Energy Prices and Taxes

Volume 2013 Issue 2: Second Quarter 2013

OECD Code: 622013021P1

pages: 550

すべての市場レベルのエネルギー価格、つまり輸入価格、卸売価格、消費者価格に関する主要な国際統計が収録されている。統計は主な石油製品、ガス、石炭、電力をカバーし、輸入製品

については輸入国と輸出国の平均価格も示されている。毎号、情報源と調査方法に関する詳細な説明と各国の価格構造についての解説が掲載されている。

年間定期購読：年4回刊行

冊子：ISSN: 0256-2332

2013年価格：¥55,800

オンラインデータベース（年間アクセス）：ISSN: 1683-626X

2013年価格：¥239,000

OECD iLibrary 統計データベースのパフレットができました

OECD のオンラインデータベース、OECD iLibrary の新しいパフレットができました。今回は、インタラクティブな統計データベースについて、収録されている変数、国、年次などを個別に詳細に収録しました。OECD iLibrary にご関心をお持ちの方、またすでにご購読いただいている方にも、統計データベースのインデックスとして、ご利用いただけるようになっております。

ご希望の方は、OECD 東京センターまでお申し込みください。郵送させていただきます。



OECD 東京センター

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-2-1 日本プレスセンタービル 3階

電話番号 03-5532-0021

Fax 03-5532-0035

E-mail tokyo.contact@oecd.org

Website <http://www.oecd-tokyo.org>